

店舗名 **①** 居酒屋みえ

※店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。
 ※支給額の算定においては、テイクアウトやデリバリー等を除いた売上高を用いてください。

店舗ごとの協力金支給申請額計算書

【A区域 6 / 1 ~ 6 / 13分】

【新規開業店（開業後1年未満の場合（令和2年6月2日以降に新規開業））の特例】

開業日
① **③** 令和3年1月1日

② **1** 第1期からの継続申請
2 第2期からの継続申請
 ↑該当する場合「1」を入力

開業日～令和3年5月31日※の売上高 **②** **④** 20,000,000 円 ÷ 開業日～令和3年5月31日※の日数 **③** 115 日 × 0.4 = 開業日～令和3年5月31日の1日当たり売上単価 **④** 69,566 円

※売上高等は全て**税抜き**で記入してください。

千円単位切上
 当該店舗の売上単価
⑤ 70,000 円
 【上限10万円 下限3万円】

当該店舗の売上単価 **⑤** 70,000 円 × 時短協力日数 (13日) **⑥** **⑤** 13 日 = 当該店舗の支給額 **⑦** **⑥** 910,000 円

※定休日・休業日も支給対象です。

上記内容で申請します

⑦

※第1期からの継続申請は4月25日、第2期からの継続申請は5月8日

【新規開業店（時短営業の要請期間中（令和3年6月1日～令和3年6月20日）に新規開業）の特例】

当該店舗の売上単価 **①** (定額) 30,000 円 × 時短協力日数 **②** **⑧** 日 = 当該店舗の支給額 **③** **⑨** 円

※定休日・休業日も支給対象です。

上記内容で申請します

※シートには保護がかかっており、色付きのセル及びチェック欄 (□) のみ入力可能です。

※□のセルで「チェック」と入力して変換すると、□がになります。

※6/1～6/13と、6/14～6/20で上限額が異なりますので、シートが2枚あります。2枚とも記入してご提出ください。

①店舗名
 申請する店舗名を記入してください。

②継続申請の場合のチェック欄
 第1期、第2期の時短期間を除いて売上高を計算します。継続申請の場合「1」を入力してください。

③開業日
 開業日を入力してください。

④開業日からの売上高
 第1期から継続の場合4/25、第2期から継続の場合5/8、それ以外の場合は5/31までの売上高を記入してください。

⑤時短協力日数
 該当する場合「13」と記入してください。

⑥当該店舗の支給額
 このシートと、6月14日～6月20日分のシートの**⑥**の合計が、当該新規開業店舗の支給額になります。

⑦内容チェック内容に間違いがなければを記入してください。

⑧時短協力日数
 時短要請期間中に新規開業の場合、時短営業をした日数を記入してください。

⑨当該店舗の支給額
 このシートと、6月14日～6月20日分のシートの**⑨**の合計が、時短要請期間中開業の当該店舗の支給額になります。

店舗名 ① 居酒屋みえ

※店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。
 ※支給額の算定においては、テイクアウトやデリバリー等を除いた売上高を用いてください。

店舗ごとの協力金支給申請額計算書

(A区域 6 / 14 ~ 6 / 20分)

【新規開業店（開業後1年未満の場合（令和2年6月2日以降に新規開業））の特例】

開業日	① ③ 令和3年1月1日
開業日～令和3年5月31日※の売上高	② ④ 20,000,000 円
開業日～令和3年5月31日※の日数	③ 115 日
開業日～令和3年5月31日の1日当たり売上単価	④ 52,174 円
当該店舗の売上単価	⑤ 53,000 円
時短協力日数（7日）	⑥ ⑤ 7 日
当該店舗の支給額	⑦ ⑥ 371,000 円

※売上高等は全て**税抜き**で記入してください。

② 1 第1期からの継続申請
 2 第2期からの継続申請
 ↑該当する場合「1」を入力

⑤ 【上限7.5万円 下限2.5万円】

⑦ ⑥ ※定休日・休業日も支給対象です。

上記内容で申請します

⑦

※第1期からの継続申請は4月25日、第2期からの継続申請は5月8日

【新規開業店（時短営業の要請期間中（令和3年6月14日～令和3年6月20日）に新規開業）の特例】

当該店舗の売上単価	① (定額) 25,000 円
時短協力日数	② ⑧ 日
当該店舗の支給額	③ ⑨ 円

⑧ ※定休日・休業日も支給対象です。

上記内容で申請します

※シートには保護がかかっており、色付きのセル及びチェック欄（□）のみ入力可能です。
 ※□のセルで「チェック」と入力して変換すると、□がになります。

※6/1～6/13と、6/14～6/20で上限額が異なりますので、シートが2枚あります。2枚とも記入してご提出ください。

①店舗名
 申請する店舗名を記入してください。

②継続申請の場合のチェック欄
 第1期、第2期の時短期間を除いて売上高を計算します。継続申請の場合「1」を入力してください。

③開業日
 開業日を入力してください。

④開業日からの売上高
 第1期から継続の場合4/25、第2期から継続の場合5/8、それ以外の場合は5/31までの売上高を記入し

⑤時短協力日数
 該当する場合「7」と記入してください。

⑥当該店舗の支給額
 このシートと、6月1日～6月13日分のシートの⑥の合計が、当該新規開業店舗の支給額になります。

⑦内容チェック
 内容に間違いがなければを記入してください。

⑧時短協力日数
 時短要請期間中に新規開業の場合、時短営業をした日数を記入してください。

⑨当該店舗の支給額
 このシートと、6月1日～6月13日分のシートの⑨の合計が、時短要請期間中開業の当該店舗の支給額になります。